

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

a. 企業間の連携（共同開発）

フレーム工場や外注クリエイター等のパートナーと連携し、商品企画・設計・品質改善に関する情報共有を行い、共同開発を推進します。開発段階から意見交換の機会を設け、双方の強みを活かした価値創造につなげます。

b. IT実装支援（受発注のデジタル化）

受発注、仕様共有、納期調整等の業務をデジタル化し、関係事業者との情報連携を円滑にします。ミスや手戻りの削減、業務効率化を通じて、サプライチェーン全体の生産性向上を図ります。

c. 専門人材マッチング（デザイナー・職人）

デザイナーや職人等の専門人材との協業機会を創出し、ものづくり・表現力・品質の強化を図ります。必要に応じて、外部人材の活用や協力体制の整備を進めます。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

● 価格交渉・価格転嫁

原材料費、物流費、エネルギー費、人件費等の変動が生じた場合には、取引先と誠実に協議し、合理的な根拠に基づく適切な対価の決定に努めます。

● 支払条件

取引先の資金繰りにも配慮し、支払条件の透明性を確保したうえで、適切な支払方法・手続により、円滑な取引を行います。

● 仕様変更・返品・追加作業の扱い

仕様変更、追加作業、返品等が発生する場合には、事前に内容・責任範囲・費用負担等を協議し、負担の一方的な押し付けが生じないようにします。

- 契約書・発注書の運用(書面化／検収／秘密保持／知財)

取引条件は可能な限り書面等で明確化し、検収基準や納期、品質条件等について相互に認識を合わせます。秘密保持や知的財産の取り扱いについても契約等により明確化し、適切な保護と公正な取引の推進に努めます。

3. その他（任意記載）

取引先との連携を通じて、地場産業の活性化に資する取り組みを推進します。

2026年1月21日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

Good brew 株式会社

代表取締役・荒木駿太

企 業 名

役職・氏名（代表権を有する者）

（備考）

- ・ 本宣言は、（公財）全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・ 主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。